

「ゆめ育」応援団・地域連携活動

北海道家庭教育サポート企業等制度合同協定締結式

「上士幌町の教育の基盤」であるこども園を会場にして、「ゆめ育」応援団企業30者に、北海道全体の取り組みである「家庭教育サポート企業等制度」へのご登録をいただき、合同協定締結式を実施しました。



Q. 家庭教育サポート企業ってどんなことなの？

A. 家庭教育を支援するための職場環境づくりを進めていきます。例えば、従業員の家庭で早寝・早起き・朝ごはんを大切にしたり、職場見学や職場体験を受け入れたりして、働くことの意義をみんなで考えたりします。

Q. どうやって申し込むの？

A. 北海道教育庁十勝教育局(0155-26-9243)にて随時募集中です。

Q. 上士幌町で登録している企業は？

A. 現在約60者が登録済みです。北海道教育委員会のホームページに掲載されていますので、ぜひご覧ください。



放課後ほろんクラブ



理科実験教室

上士幌中学校で理科を担当している、菊池大志先生に、「理科実験教室」を実施してもらいました。

1、2年生は「スライムづくり」を体験しながら、完成したスライムに食塩やレモン汁をかけてみることで、中学校で勉強する「中和反応」について学びました。

3年生以上は、「バスボムづくり」をした後、バスボムに水をたくさん加え、「吸熱反応」を観察しました。

菊池先生がやさしく教えてくれましたので、とても楽しく活動できました。興味のある人は、保護者と一緒に、家庭でもチャレンジしてみてくださいね～～！！



放課後ほろんクラブ

サポート参加の皆さんを募集中！

放課後ほろんクラブでは、子どもたちと一緒に楽しく活動して下さる皆さんを募集中です。お問い合わせは、上士幌町教育委員会生涯学習課社会教育担当(2-3024)まで。

子どもの夢・未来応援事業

リオ五輪体操金メダリスト白井健三氏を講師に迎え、自分の好きなことに、自信を持って取り組む事の重要性を学びました。



3月の主な学校行事(予定)

- 3/1 上士幌高校卒業式
- 3/3 公立高校学力検査日
- 3/4 公立高校面接日
- 3/7 上士幌小学校午前授業(9日、11日)
- 3/10 認定こども園開放日
- 3/10 上士幌中学校3年スキー学習
- 3/15 上士幌中学校卒業式
- 3/16 公立高校合格発表日
- 3/17 認定こども園修了式
- 3/18 認定こども園卒園式
- 3/24 小学校卒業式・修了式、中学校修了式、高校後期終業式

※行事予定は変更の可能性があります。学校の案内を必ずご確認ください。



上士幌中学校の取り組み

1年生総合的な学習の時間『SDGsの理解』

(かみしほろ学園教育研究大会)

前半は、上士幌町役場企画財政課の井溪雅晴氏、(株)生涯学習のまちかみしほろの倉嶋香菜子氏から、SDGsのさまざまな取り組みについて学びました。

最近、SDGsという言葉をよく耳にしますが、例えば、全世界的な水不足の問題を解決するために、「2ℓの水だけで全身を洗ってみる」など、生活の中で水を節約する行動を実際に経験してみると、全世界的な問題を、自分事として捉え、行動を変化させるきっかけにすることなどを学びました。



後半は、エシカルタイム代表、村上彩子氏を講師に迎え、SDGsを「5つの『P』People(人間)、Prosperity(豊かさ)、Planet(地球)、Peace(平和)、Partnership(パートナーシップ)」で捉えることや、社会や経済・環境を調和させながら、誰ひとり取り残さない世界を実現していくため、「SDGsボードゲーム」を使って、SDGs17のゴールについてさまざまな行動様式を学びました。

2030年まであと8年。ぜひ皆さんもご家庭で一緒に考えていきましょう！

上士幌小学校の取り組み

5年生総合的な学習の時間

「自動運転バスに体験試乗」



松川誠先生の学級では、「持続可能な社会を作るため、自らの頭で考え、行動できる子どもを育てたい」という先生の想いを実現するため、昨年11月より、総合的な学習の時間を使って、SDGsについてさまざまな学習を進めています。

この日は、上士幌町役場企画財政課による授業を受けた後、各グループに分かれ、順番に自動運転バスに試乗しました。ハンドルのない自動運転バスが冬季の公道を運行するのは、国内で初めてのこと。フランス製の電気自動車であることや、8つのセンサーで安全管理をしていること等、持続可能な町づくりに資する、最新の技術を体感しました。

